

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2022年6月15日まで（2012年7月20日設定）	
運用方針	MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界主要国（日本を除く）の公社債に実質的な投資を行い、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	ベビーファンド	MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、先進国の債券に直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）         </div>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

## 運用報告書（全体版）

# 三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン

第6期（決算日：2018年6月15日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、お手持ちの「三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン」は、去る6月15日に第6期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## ■ ファンドマネージャーのコメント

当期の運用に主眼をおいたポイントをご説明させていただきます。

### ■ 投資環境

- ・主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利は上昇しました。

### ■ 運用のポイント

- ・FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）をベンチマークとし、中長期的に同指数を上回る投資成果をめざして運用を行いました。
  - ・クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
  - ・カントリーアロケーションは、概ね期を通じてユーロ圏・スウェーデンをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方で米国・豪州を同アンダーウェイトとしました。
  - ・残存期間構成は、期首時点、2017年10月から12月、2018年2月・4月は長期・超長期ゾーンをオーバーウェイト、2017年8月から9月、2018年1月・3月・5月は同ゾーンを概ね中立、2017年7月、2018年6月は同ゾーンをアンダーウェイトとしました。
  - ・ユーロ圏内国別配分は、概ね期を通じてスペイン・イタリアをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方でドイツ・フランスなどを同アンダーウェイトとしましたが、2018年6月から期末にかけては、ドイツ・フランス・スペインなどを同オーバーウェイトとする一方でオランダ・ベルギーなどを同アンダーウェイト、イタリアを同概ね中立としました。
  - ・為替変動の影響を回避するため、為替はフルヘッジを行いました。
- ・上記の運用を行った結果、ファンドの騰落率は、2.3%の下落となり、ベンチマークの騰落率（-1.9%）を0.4%下回りました。2018年5月にユーロ圏内国別配分でスペイン・イタリアをオーバーウェイトとする一方でドイツ・フランスなどをアンダーウェイトとしたことがマインスイヤクとなりました。

### ■ 今後の運用方針

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。



債券運用部  
ファンドマネージャー  
市橋 竜樹

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		税込み 分配	み 金	期 騰 落	中 率	期 騰 落			
	円	円					%	%	百万円
2期(2014年6月16日)	10,460		0		3.1	356.4230	97.1	—	4,996
3期(2015年6月15日)	10,894		0		4.1	370.0816	96.6	—	3,699
4期(2016年6月15日)	11,502		0		5.6	392.8314	96.1	—	17,353
5期(2017年6月15日)	11,410		0		△0.8	387.9499	94.7	—	44,645
6期(2018年6月15日)	11,142		0		△2.3	380.6263	94.3	—	64,504

(注) FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2017年6月15日	円 11,410	% —	387.9499	% —	% 94.7	% —
6 月 末	11,281	△1.1	384.1712	△1.0	98.3	—
7 月 末	11,266	△1.3	383.8727	△1.1	95.6	—
8 月 末	11,363	△0.4	387.3361	△0.2	97.9	—
9 月 末	11,266	△1.3	383.9688	△1.0	97.9	—
10 月 末	11,321	△0.8	385.4908	△0.6	97.1	—
11 月 末	11,330	△0.7	385.9314	△0.5	96.3	—
12 月 末	11,315	△0.8	385.2728	△0.7	96.9	—
2018年1月末	11,200	△1.8	381.2432	△1.7	94.8	—
2 月 末	11,146	△2.3	379.8752	△2.1	94.7	—
3 月 末	11,324	△0.8	385.1422	△0.7	98.0	—
4 月 末	11,219	△1.7	381.4746	△1.7	97.4	—
5 月 末	11,134	△2.4	381.1874	△1.7	96.6	—
(期 末) 2018年6月15日	11,142	△2.3	380.6263	△1.9	94.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

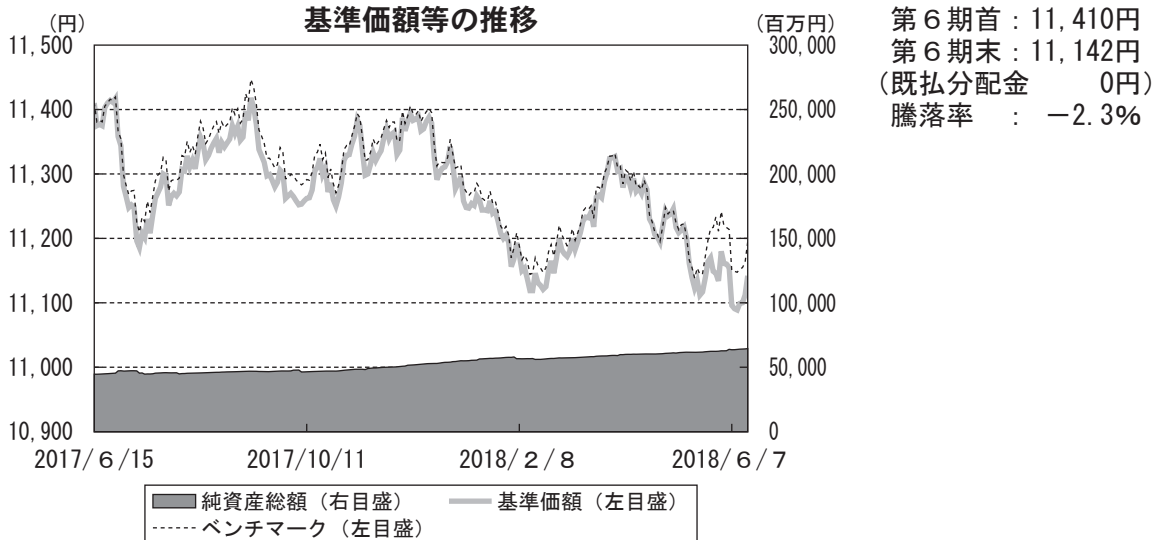
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

## 当期中の基準価額等の推移について

(第6期：2017/6/16～2018/6/15)

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ2.3%の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-1.9%）を0.4%下回りました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

## 基準価額の主な変動要因

下落要因	主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。
------	---

## 投資環境について

(第6期：2017/6/16～2018/6/15)

## ◎債券市況

- ・主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利は上昇しました。
- ・期首から2017年7月中旬にかけては、カナダ銀行（BOC）や英国中央銀行（BOE）などの高官による金融緩和策の解除を示唆する発言などを受けて主要国の長期金利は上昇しましたが、9月上旬にかけては、米国で物価関連指標が低迷を続けたことや北朝鮮情勢に対する懸念などを背景に、主要国の長期金利は低下しました。その後、2018年2月中旬にかけては米国の税制改正の成立を背景とした景気拡大期待などから主要国の長期金利は上昇しましたが、米国の保護主義的な通商政策への懸念やイタリアでの政局不安などを受けて、ドイツ・英国の長期金利は低下に転じました。期を通じてみると主要国の長期金利は上昇して終わりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

**i** 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

### <三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン>

- ・主要投資対象であるMUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券への投資を通じて世界主要国（日本を除く）の公社債を組み入れた運用を行いました。

### <MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド>

基準価額は期首に比べ2.0%の下落となりました。

- ・クオantzモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
- ・カンントリーアロケーションは、概ね期を通じてユーロ圏・スウェーデンをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方で米国・豪州を同アンダーウェイトとしました。
- ・残存期間構成は、期首時点、2017年10月から12月、2018年2月・4月は長期・超長期ゾーンをオーバーウェイト、2017年8月から9月、2018年1月・3月・5月は同ゾーンを概ね中立、2017年7月、2018年6月は同ゾーンをアンダーウェイトとしました。
- ・ユーロ圏内国別配分は、概ね期を通じてスペイン・イタリアをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方でドイツ・フランスなどを同アンダーウェイトとしましたが、2018年6月から期末にかけては、ドイツ・フランス・スペインなどを同オーバーウェイトとする一方でオランダ・ベルギーなどを同アンダーウェイト、イタリアを同概ね中立としました。
- ・為替変動の影響を回避するため、フルヘッジを行った結果、為替変動の基準価額への影響は限定的となりました。
- ・当期は、主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

（ご参考）

### 利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

期首（2017年6月15日）

期末（2018年6月15日）

最終利回り	1.2%	➔	最終利回り	1.5%
直接利回り	2.6%		直接利回り	2.3%
デュレーション	7.6年		デュレーション	6.7年

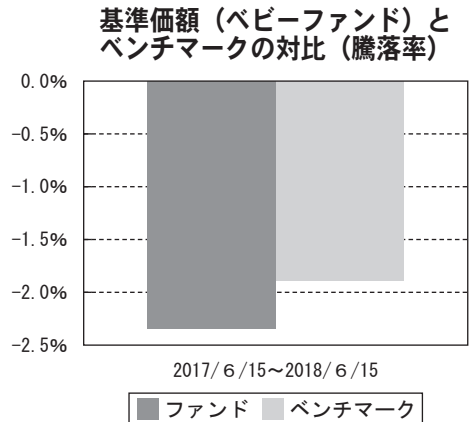
- ・数値は債券現物部分で計算しております。
- ・最終利回りは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

**i** ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

## 〈三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン〉

- ・ファンドの騰落率は、ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース））の騰落率（-1.9%）を0.4%下回りました。



## 〈MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド〉

ファンドの騰落率は、ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース））の騰落率（-1.9%）を0.1%下回りました。

（プラス要因）

- ・概ね期を通じて、ユーロ圏・スウェーデンをオーバーウェイトとする一方で米国をアンダーウェイトとしたこと。

（マイナス要因）

- ・2018年5月に、ユーロ圏内国別配分でスペイン・イタリアをオーバーウェイトとする一方で、ドイツ・フランスなどをアンダーウェイトとしたこと。



## 分配金について

**i** 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第6期
	2017年6月16日～2018年6月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,479

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### <三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン>

- ・MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券の組入比率を高位（概ね90%以上）とする方針です。

### <MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド>

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2017年6月16日～2018年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
( 投 信 会 社 )	(36)	(0.323)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	( 6 )	(0.054)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 6 )	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.022	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	51	0.452	
期中の平均基準価額は、11,263円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2017年6月16日～2018年6月15日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	千口 17,274,139	千円 27,683,890	千口 4,240,612	千円 6,748,151

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年6月16日～2018年6月15日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン&gt;

該当事項はございません。

## &lt;MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	1,903,663	392,466	20.6	1,900,809	394,021	20.7
為替直物取引	142,537	22,592	15.8	142,831	21,101	14.8

平均保有割合 33.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2018年6月15日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	千口 27,515,968	千口 40,549,495	千円 64,343,939

## ○投資信託財産の構成

(2018年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	千円 64,343,939	% 99.4
コール・ローン等、その他	373,306	0.6
投資信託財産総額	64,717,245	100.0

(注) MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (159,673,795千円) の投資信託財産総額 (165,030,513千円) に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=110.68円	1ユーロ=127.90円	1イギリスポンド=146.66円	1スウェーデンクローネ=12.64円
1ポーランドズロチ=29.84円	1オーストラリアドル=82.53円		

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	64,717,245,152
コール・ローン等	373,305,379
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド(評価額)	64,343,939,773
(B) 負債	213,236,941
未払解約金	86,297,588
未払信託報酬	125,806,460
未払利息	698
その他未払費用	1,132,195
(C) 純資産総額(A-B)	64,504,008,211
元本	57,895,070,797
次期繰越損益金	6,608,937,414
(D) 受益権総口数	57,895,070,797口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,142円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 39,128,942,544円  
 期中追加設定元本額 35,381,345,631円  
 期中一部解約元本額 16,615,217,378円  
 また、1口当たり純資産額は、期末11,142円です。

## ②分配金の計算過程

項 目	2017年6月16日～ 2018年6月15日
費用控除後の配当等収益額	1,120,393,995円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	6,877,791,470円
分配準備積立金額	569,836,057円
当ファンドの分配対象収益額	8,568,021,522円
1万口当たり収益分配対象額	1,479円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

## ○損益の状況 (2017年6月16日～2018年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 150,182
受取利息	1,632
支払利息	△ 151,814
(B) 有価証券売買損益	△ 888,921,267
売買益	188,334,777
売買損	△1,077,256,044
(C) 信託報酬等	△ 229,984,773
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,119,056,222
(E) 前期繰越損益金	405,453,189
(F) 追加信託差損益金	7,322,540,447
(配当等相当額)	( 6,810,646,615)
(売買損益相当額)	( 511,893,832)
(G) 計(D+E+F)	6,608,937,414
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	6,608,937,414
追加信託差損益金	7,322,540,447
(配当等相当額)	( 6,877,791,470)
(売買損益相当額)	( 444,748,977)
分配準備積立金	1,690,230,052
繰越損益金	△2,403,833,085

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかにも当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

- ①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)  
(2018年1月1日)
- ②使用指数名称の変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2018年3月15日)
- ③よりわかりやすい記載を目的として目論見書の特色の分配方針に「分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)」を掲載しました。
- ④本資料内における旧シティ債券インデックスは、ブランド変更に伴い、FTSE債券インデックスの名称に変更しています。
- ⑤2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が附加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

# MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド

## 《第18期》決算日2018年6月15日

[計算期間：2017年6月16日～2018年6月15日]

「MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド」は、6月15日に第18期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。 運用にあたっては、クオントモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、債券の残存期間構成戦略を超過収益の源泉とします。また、為替変動リスクを回避するため、原則としてフルヘッジを行います。
主要運用対象	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
14期(2014年6月16日)	14,614	3.6	356.4230	3.1	97.4	—	210,984
15期(2015年6月15日)	15,289	4.6	370.0816	3.8	96.9	—	169,211
16期(2016年6月15日)	16,252	6.3	392.8314	6.1	96.3	—	149,704
17期(2017年6月15日)	16,185	△0.4	387.9499	△1.2	94.9	—	164,201
18期(2018年6月15日)	15,868	△2.0	380.6263	△1.9	94.6	—	164,373

(注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2017年6月15日	円	%		%	%	%
	16,185	—	387.9499	—	94.9	—
6月末	16,001	△1.1	384.1712	△1.0	98.6	—
7月末	15,985	△1.2	383.8727	△1.1	95.9	—
8月末	16,129	△0.3	387.3361	△0.2	98.1	—
9月末	15,997	△1.2	383.9688	△1.0	98.1	—
10月末	16,082	△0.6	385.4908	△0.6	97.3	—
11月末	16,101	△0.5	385.9314	△0.5	96.6	—
12月末	16,084	△0.6	385.2728	△0.7	97.2	—
2018年1月末	15,926	△1.6	381.2432	△1.7	95.0	—
2月末	15,855	△2.0	379.8752	△2.1	95.0	—
3月末	16,114	△0.4	385.1422	△0.7	98.2	—
4月末	15,970	△1.3	381.4746	△1.7	97.6	—
5月末	15,854	△2.0	381.1874	△1.7	96.9	—
(期 末) 2018年6月15日	15,868	△2.0	380.6263	△1.9	94.6	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

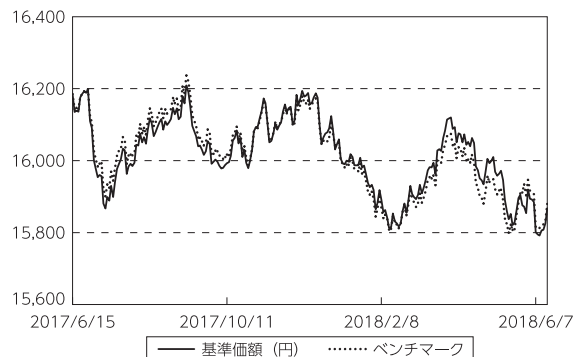
## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.0%の下落となりました。

## ◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−1.9%)を0.1%下回りました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●投資環境について

### ◎債券市況

- ・主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利は上昇しました。
- ・期首から2017年7月中旬にかけては、カナダ銀行（BOC）や英国中央銀行（BOE）などの高官による金融緩和策の解除を示唆する発言などを受けて主要国の長期金利は上昇しましたが、9月上旬にかけては、米国で物価関連指標が低迷を続けたことや北朝鮮情勢に対する懸念などを背景に、主要国の長期金利は低下しました。その後、2018年2月中旬にかけては米国の税制改正の成立を背景とした景気拡大期待などから主要国の長期金利は上昇しましたが、米国の保護主義的な通商政策への懸念やイタリアでの政局不安などを受けて、ドイツ・英国の長期金利は低下に転じました。期を通じてみると主要国の長期金利は上昇して終わりました。

### ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
- ・カントリーアロケーションは、概ね期を通じてユーロ圏・スウェーデンをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方で米国・豪州を同アンダーウェイトとしました。
- ・残存期間構成は、期首時点、2017年10月から12月、2018年2月・4月は長期・超長期ゾーンをオーバーウェイト、2017年8月から9月、2018年1月・3月・5月は同ゾーンを概ね中立、2017年7月、2018年6月は同ゾーンをアンダーウェイトとしました。
- ・ユーロ圏内国別配分は、概ね期を通じてスペイン・イタリアをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方でドイツ・フランスなどを同アンダーウェイトとしましたが、2018年6月から期末にかけては、ドイツ・フランス・スペインなどを同オーバーウェイトとする一方でオラン

ダ・ベルギーなどを同アンダーウェイト、イタリアを同概ね中立としました。

- ・為替変動の影響を回避するため、フルヘッジを行った結果、為替変動の基準価額への影響は限定的となりました。
- ・当期は、主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について  
ファンドの騰落率は、ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース））の騰落率（-1.9%）を0.1%下回りました。

#### （プラス要因）

- ・概ね期を通じて、ユーロ圏・スウェーデンをオーバーウェイトとする一方で米国をアンダーウェイトとしたこと。

#### （マイナス要因）

- ・2018年5月に、ユーロ圏内国別配分でスペイン・イタリアをオーバーウェイトとする一方で、ドイツ・フランスなどをアンダーウェイトとしたこと。

### ○今後の運用方針

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。



○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年6月16日～2018年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	3	0.018	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( そ の 他 )	(3)	(0.018)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	(0)	(0.000)	
期中の平均基準価額は、16,008円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2017年6月16日～2018年6月15日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル	千アメリカドル
			635,002	611,036 ( 28,500)
	カナダ	国債証券	千カナダドル	千カナダドル
			166,012	228,580
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	134,987	83,454
	イタリア	国債証券	151,192	132,046
	フランス	国債証券	182,745	113,955
	スペイン	国債証券	127,736	167,455
	アイルランド	国債証券	—	63,693
国	イギリス	国債証券	千イギリスポンド	千イギリスポンド
			58,749	55,433
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ
	2,358,952	2,321,427		
ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ	
		4,348	1,008 ( 2,600)	
オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	
142,139	118,039			

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2017年6月16日～2018年6月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	1,903,663	392,466	20.6	1,900,809	394,021	20.7
為替直物取引	142,537	22,592	15.8	142,831	21,101	14.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2018年6月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 557,400	千アメリカドル 558,960	千円 61,865,717	% 37.6	% —	% 14.4	% 9.3	% 13.9
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	84,800	101,464	12,977,371	7.9	—	7.9	—	—
イタリア	125,600	135,515	17,332,485	10.5	—	5.8	4.7	—
フランス	139,500	158,137	20,225,793	12.3	—	6.4	5.9	—
オランダ	18,800	20,969	2,681,938	1.6	—	1.6	—	—
スペイン	80,500	100,020	12,792,635	7.8	—	4.3	3.5	—
ベルギー	10,000	11,347	1,451,343	0.9	—	0.1	0.8	—
アイルランド	6,000	7,095	907,465	0.6	—	0.6	—	—
イギリス	千イギリスポンド 71,850	千イギリスポンド 91,114	13,362,900	8.1	—	6.7	1.1	0.4
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 597,900	千スウェーデンクローネ 703,399	8,890,971	5.4	—	3.3	2.1	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 30,200	千ポーランドズロチ 32,828	979,615	0.6	—	0.2	0.3	0.1
オーストラリア	千オーストラリアドル 23,000	千オーストラリアドル 23,701	1,956,106	1.2	—	0.6	0.5	0.1
合 計	—	—	155,424,345	94.6	—	51.8	28.2	14.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
		外貨建金額			邦貨換算金額		
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
アメリカ	国債証券	1.25 T-NOTE 190131	1.25	12,000	11,929	1,320,325	2019/1/31
		1.25 T-NOTE 190630	1.25	13,000	12,850	1,422,259	2019/6/30
		1.375 T-NOTE 181231	1.375	22,000	21,908	2,424,782	2018/12/31
		1.625 T-NOTE 221115	1.625	38,000	36,154	4,001,626	2022/11/15
		1.75 T-NOTE 220228	1.75	28,500	27,484	3,042,005	2022/2/28
		2 T-NOTE 220215	2.0	20,000	19,473	2,155,320	2022/2/15
		2 T-NOTE 261115	2.0	21,000	19,528	2,161,398	2026/11/15
		2.125 T-NOTE 210815	2.125	49,800	48,907	5,413,037	2021/8/15
		2.125 T-NOTE 241130	2.125	20,000	19,095	2,113,469	2024/11/30
		2.125 T-NOTE 250515	2.125	12,000	11,410	1,262,893	2025/5/15
		2.25 T-NOTE 200229	2.25	85,000	84,591	9,362,598	2020/2/29
		2.25 T-NOTE 231231	2.25	29,000	28,098	3,109,917	2023/12/31
		2.25 T-NOTE 270215	2.25	7,000	6,629	733,782	2027/2/15
		2.75 T-BOND 470815	2.75	12,000	11,264	1,246,706	2047/8/15
		2.75 T-NOTE 280215	2.75	7,000	6,884	761,928	2028/2/15
		3 T-BOND 470215	3.0	29,000	28,646	3,170,601	2047/2/15
		3.125 T-BOND 411115	3.125	13,000	13,167	1,457,387	2041/11/15
		3.625 T-NOTE 190815	3.625	52,000	52,708	5,833,821	2019/8/15
		3.625 T-NOTE 200215	3.625	22,700	23,103	2,557,090	2020/2/15
		3.625 T-NOTE 210215	3.625	1,700	1,741	192,793	2021/2/15
3.75 T-BOND 410815	3.75	15,500	17,310	1,915,909	2041/8/15		
4.25 T-BOND 401115	4.25	17,500	20,939	2,317,621	2040/11/15		
4.375 T-BOND 391115	4.375	16,000	19,405	2,147,745	2039/11/15		
5.375 T-BOND 310215	5.375	8,700	10,905	1,207,030	2031/2/15		
	特殊債券	1.625 BK NEDERLAN 210419	1.625	5,000	4,821	533,661	2021/4/19
小 計						61,865,717	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	0 BUND 260815	—	42,000	41,169	5,265,603	2026/8/15
		2 BUND 230815	2.0	18,000	20,028	2,561,667	2023/8/15
		4.75 BUND 340704	4.75	4,300	6,869	878,555	2034/7/4
		4.75 BUND 400704	4.75	4,500	7,888	1,008,933	2040/7/4
		5.5 BUND 310104	5.5	16,000	25,509	3,262,612	2031/1/4
イタリア	国債証券	0.2 ITALY GOVT 201015	0.2	42,000	41,307	5,283,220	2020/10/15
		1.6 ITALY GOVT 260601	1.6	20,000	18,763	2,399,813	2026/6/1
		4.75 ITALY GOVT 230801	4.75	9,000	10,257	1,311,924	2023/8/1
		5 ITALY GOVT 220301	5.0	17,000	19,142	2,448,264	2022/3/1
		5 ITALY GOVT 400901	5.0	17,600	21,683	2,773,281	2040/9/1
		5.25 ITALY GOVT 291101	5.25	20,000	24,362	3,115,981	2029/11/1
フランス	国債証券	0 O.A.T 210525	—	48,000	48,579	6,213,313	2021/5/25
		0 O.A.T 230325	—	27,000	27,109	3,467,323	2023/3/25
		0.5 O.A.T 260525	0.5	32,000	32,208	4,119,403	2026/5/25
		4.5 O.A.T 410425	4.5	15,000	24,063	3,077,722	2041/4/25
		5.5 O.A.T 290425	5.5	17,500	26,176	3,348,030	2029/4/25
オランダ	国債証券	1.75 NETH GOVT 230715	1.75	18,000	19,717	2,521,848	2023/7/15
		3.75 NETH GOVT 420115	3.75	800	1,251	160,090	2042/1/15
スペイン	国債証券	3.8 SPAIN GOVT 240430	3.8	10,000	11,845	1,515,073	2024/4/30
		4.65 SPAIN GOVT 250730	4.65	14,600	18,450	2,359,779	2025/7/30
		4.7 SPAIN GOVT 410730	4.7	8,000	11,532	1,475,006	2041/7/30
		4.85 SPAIN GOVT 201031	4.85	15,900	17,779	2,273,968	2020/10/31
		5.15 SPAIN GOVT 281031	5.15	10,000	13,586	1,737,761	2028/10/31
		5.4 SPAIN GOVT 230131	5.4	8,000	9,885	1,264,294	2023/1/31

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
		外貨建金額			邦貨換算金額		
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
スペイン	国債証券	5.85 SPAIN GOVT 220131	5.85	14,000	16,940	2,166,751	2022/1/31
ベルギー	国債証券	3.75 BEL GOVT 200928	3.75	9,000	9,887	1,264,575	2020/9/28
		5.5 BEL GOVT 280328	5.5	1,000	1,460	186,768	2028/3/28
アイルランド	国債証券	3.4 IRISH GOVT 240318	3.4	6,000	7,095	907,465	2024/3/18
小 計						68,369,034	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	1.5 GILT 260722	1.5	10,000	10,179	1,492,916	2026/7/22
		1.5 GILT 470722	1.5	8,500	8,005	1,174,027	2047/7/22
		1.75 GILT 220907	1.75	4,500	4,653	682,505	2022/9/7
		3.75 GILT 200907	3.75	7,000	7,474	1,096,206	2020/9/7
		4.25 GILT 320607	4.25	1,100	1,463	214,704	2032/6/7
		4.25 GILT 461207	4.25	19,100	29,685	4,353,664	2046/12/7
		4.5 GILT 190307	4.5	4,300	4,425	649,036	2019/3/7
		4.75 GILT 381207	4.75	11,650	17,710	2,597,465	2038/12/7
		5 GILT 250307	5.0	3,700	4,624	678,191	2025/3/7
		6 GILT 281207	6.0	2,000	2,892	424,183	2028/12/7
小 計						13,362,900	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	0.75 SWD GOVT 280512	0.75	45,000	45,746	578,241	2028/5/12
		2.5 SWD GOVT 250512	2.5	232,000	269,027	3,400,508	2025/5/12
		3.5 SWD GOVT 220601	3.5	143,000	164,515	2,079,479	2022/6/1
		3.5 SWD GOVT 390330	3.5	78,200	110,596	1,397,942	2039/3/30
		5 SWD GOVT 201201	5.0	99,700	113,512	1,434,799	2020/12/1
小 計						8,890,971	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	2.5 POLAND 270725	2.5	1,000	947	28,273	2027/7/25
		3.25 POLAND 250725	3.25	8,000	8,145	243,057	2025/7/25
		5.5 POLAND 191025	5.5	5,000	5,278	157,501	2019/10/25
		5.75 POLAND 220923	5.75	16,200	18,457	550,782	2022/9/23
小 計						979,615	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	2.25 AUST GOVT 280521	2.25	13,000	12,467	1,028,970	2028/5/21
		4.5 AUST GOVT 200415	4.5	2,000	2,087	172,316	2020/4/15
		5.5 AUST GOVT 230421	5.5	8,000	9,145	754,819	2023/4/21
小 計						1,956,106	
合 計						155,424,345	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2018年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 155,424,345	% 94.2
コール・ローン等、その他	9,606,168	5.8
投資信託財産総額	165,030,513	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（159,673,795千円）の投資信託財産総額（165,030,513千円）に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=110.68円	1 ユーロ=127.90円	1 イギリスポンド=146.66円	1 スウェーデンクローネ=12.64円
1 ポーランドズロチ=29.84円	1 オーストラリアドル=82.53円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	322,179,477,108
コール・ローン等	5,850,593,388
公社債(評価額)	155,424,345,229
未収入金	159,691,451,766
未収利息	858,314,761
前払費用	354,771,964
(B) 負債	157,806,312,636
未払金	157,780,480,000
未払解約金	25,823,224
未払利息	9,412
(C) 純資産総額(A-B)	164,373,164,472
元本	103,589,633,787
次期繰越損益金	60,783,530,685
(D) 受益権総口数	103,589,633,787口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,868円

<注記事項>

- ①期首元本額 101,449,721,330円  
 期中追加設定元本額 25,648,420,773円  
 期中一部解約元本額 23,508,508,316円  
 また、1口当たり純資産額は、期末15,868円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

国内債券セクション(ラップ向け)	699,778,388円
三菱UFJヘッジ付外国債券オープン	40,549,495,698円
MUAMヘッジ付外国債券オープンII(適格機関投資家限定)	17,496,690,861円
三菱UFJバランスファンド40VA(適格機関投資家限定)	30,047,426,624円
三菱UFJバランスファンドVA20型(適格機関投資家限定)	1,290,692,679円
三菱UFJバランスファンドVA40型(適格機関投資家限定)	2,430,942,046円
三菱UFJバランスファンドVA50型(適格機関投資家限定)	1,195,392,703円
三菱UFJバランスファンドVA30型(適格機関投資家限定)	174,543,325円
三菱UFJバランスファンド50VA(適格機関投資家限定)	491,512,063円
三菱UFJ国際ヘッジ付外国債券オープン(適格機関投資家限定)	9,213,159,400円
合計	103,589,633,787円

[お知らせ]

- ①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。  
 (変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)  
 (2018年1月1日)
- ②使用指数名称の変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。  
 (2018年2月8日)
- ③本資料内における旧シティ債券インデックスは、ブランド変更に伴い、FTSE債券インデックスの名称に変更しています。

○損益の状況 (2017年6月16日～2018年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,038,837,135
受取利息	4,042,013,353
支払利息	△ 3,176,218
(B) 有価証券売買損益	△ 7,292,086,758
売買益	22,288,547,529
売買損	△29,580,634,287
(C) 保管費用等	△ 29,291,599
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,282,541,222
(E) 前期繰越損益金	62,751,716,271
(F) 追加信託差損益金	15,428,422,608
(G) 解約差損益金	△14,114,066,972
(H) 計(D+E+F+G)	60,783,530,685
次期繰越損益金(H)	60,783,530,685

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。